



「AI Questに関する調査事業」 受講生募集

受講により得られるスキル

ビジネススキル	AI スキル	その他
論理的思考力、コミュニケーション能力、課題発見・解決力、プレゼン力、進捗管理能力等	(ケーススタディを通じた) 実務経験・実装経験	受講者とのつながり、社会人や他の学生との交流

応募×切
8/30

金

応募希望の方は、下記の
QRコードより
お申込み下さい

具体的な課題イメージ

社会における身近な課題を題材に、実践的な課題解決の方法と AI 実装を学びます。実践的な課題解決の課題には、実際のビジネスの場で発生している課題をテーマ※を想定しています。

【例】介護業界において、サービス効率を改善するにはどうしたら良いか、運送業界において、どうすればコストを最適化できるか等

【AI 実装※例】介護データ活用によるサービス効率化、配送・ルート最適化、ターゲット顧客へのレコメンド、需要予測、ダイナミックプライシング等

課題取り組みの流れ

社会人・学生をミックスした 3 名のグループを作り、右の様な流れで課題 2～3 本に取り組んでもらうことを想定しております。

ビジネス課題
課題設定 解決策の特定
実際の会社員になったものと想定し、事例を想定し、ビジネス上の課題や対応策（打ち手）を考える

AI 実装課題
要件定義 実装
考えた打ち手を踏まえ、実際の企業で使われているデータやサンプルデータを活用して AI を実装する

最終プレゼン
結果についてプレゼンテーションを行う

※ボストンコンサルティンググループのコンサルタントが相談に乗る形で進行、技術面にもコーチが付き適宜相談可

募集要項

この度、初回の教育プログラムを実施するに当たり、受講生を募集する運びとなりました。PBL 実証実験としての、本プログラムにご参加頂き、今後の改善に向けてのご意見を頂戴できれば幸いです。

- 開講期間：2019 年 10 月頭～2 月上旬 ■ 募集人数：150 名程度
- 募集対象：学生・社会人 ■ 受講料：無料
- 受講資格：下記 2 つの要件を満たす方
 1. Python を使ったコーディング経験のある方 /
 2. AI、データ処理 (Data Handling、Data Science) についてサンプルコードを書いた程度の経験がある方
- 場所：オン／オフライン双方を想定
- 受講時間：期間中、週 6 時間程度（課題取り組み時間も含む）

背景・事業紹介

近年、AI 技術が加速度的に発展している中、企業における AI 活用のニーズが高まりを受け、特に AI・データを用いて企業の課題を解決できる人材が求められています。経済産業省では、こうした人材に対応した新たな育成プログラムを開発するため、本年 6 月に政府で決定した AI 戦略 2019 に基づき、実証事業「AI Quest」を開始します。

AI Quest は、従来の講師が一方的にカリキュラムを教える形式の手法とは一線を画し、企業の実際の課題に基づくケーススタディを中心とした「実践的な学びの場」において、参加者同士が互いにアイデアを試し、学びあいながら、一人一人がそれぞれの体験として、AI を活用した企業の課題解決方法を身に付けることを目的としています。技術・知識として AI を学ぶだけではなく、企業に就職して実際のプロジェクトに関わらないと身に付きにくい知恵を学ぶための事業です。

本プログラムは NEDO 事業「Connected Industries 推進のための協調領域データ共有・AI システム開発促進事業 / AI Quest（課題解決型 AI 人材育成事業）」に関する調査事業の一環として行う、PBL 実証実験です。



応募のご希望・内容に関するご不明点等ございましたら、貴校の窓口担当教授までお気軽にお問い合わせください。





「AI Questに関する調査事業」 受講生募集

受講により得られるスキル

ビジネススキル	AI スキル	その他
論理的思考力、コミュニケーション能力、課題発見・解決力、プレゼン力、進捗管理能力等	(ケーススタディを通じた) 実務経験・実装経験	受講者とのつながり、社会人や他の学生との交流

応募×切
8/30
金

応募希望の方は、下記の
QRコードより
お申込み下さい

社会人の皆様は、

- 社会人経験を活かして、学生を含めたディスカッションをリードしてアウトプットを仕上げる良い機会になります
- ポストンコンサルティンググループのコンサルタントとの議論を踏まえ、AI スキルに加えてMBAに近い課題解決スキルを身に付けることができます
- 将来同じ分野で活躍したいと考えている学生との交流や、会社の枠を超えた横のつながりを持つことができます

募集要項

この度、初回の教育プログラムを実施するに当たり、受講生を募集する運びとなりました。PBL 実証実験としての、本プログラムにご参加頂き、今後の改善に向けてのご意見を頂戴できましたら幸いです。

- 開講期間：2019 年 10 月頭～2 月上旬
- 募集人数：150 名程度
- 募集対象：学生・社会人
- 受講料：無料
- 受講資格：下記 2 つの要件を満たす方
 1. Python を使ったコーディング経験のある方 /
 2. AI、データ処理 (Data Handling、Data Science) についてサンプルコードを書いた程度の経験がある方
- 場所：オン／オフライン双方を想定
- 受講時間：期間中、週 6 時間程度 (課題取り組み時間も含む)

具体的な課題イメージ

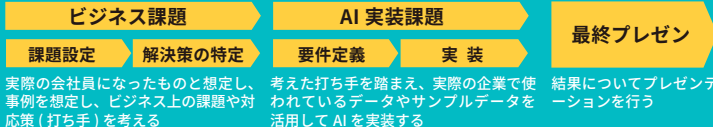
社会における身近な課題を題材に、実践的な課題解決の方法と AI 実装を学びます。実践的な課題解決の課題には、実際のビジネスの場で発生している課題をテーマ※を想定しています。

【例】介護業界において、サービス効率を改善するにはどうしたら良いか、運送業界において、どうすればコストを最適化できるか等

【AI 実装※例】介護データ活用によるサービス効率化、配送・ルート最適化、ターゲット顧客へのレコメンド、需要予測、ダイナミックプライシング等

課題取り組みの流れ

社会人・学生をミックスした 3 名のグループを作り、右の様な流れで課題 2～3 本に取り組んでもらうことを想定しております。



※ポストンコンサルティンググループのコンサルタントが相談に乗る形で進行、技術面にもコーチが付き適宜相談可

背景・事業紹介

近年、AI 技術が加速度的に発展している中、企業における AI 活用のニーズが高まりを受け、特に AI・データを用いて企業の課題を解決できる人材が求められています。経済産業省では、こうした人材に対応した新たな育成プログラムを開発するため、本年 6 月に政府で決定した AI 戦略 2019 に基づき、実証事業「AI Quest」を開始します。

AI Quest は、従来の講師が一方的にカリキュラムを教える形式の手法とは一線を画し、企業の実際の課題に基づくケーススタディを中心とした「実践的な学びの場」において、参加者同士が互いにアイデアを試し、学びあいながら、一人一人がそれぞれの体験として、AI を活用した企業の課題解決方法を身に付けることを目的としています。技術・知識として AI を学ぶだけでなく、企業に就職して実際のプロジェクトに関わらないと身に付きにくい知恵を学ぶための事業です。

本プログラムは NEDO 事業「Connected Industries 推進のための協調領域データ共有・AI システム開発促進事業 / AI Quest (課題解決型 AI 人材育成事業)」に関する調査事業の一環として行う、PBL 実証実験です。



応募のご希望・内容に関するご不明点等ございましたら、
受講生募集担当者まで、お気軽にお問い合わせください。

